

# 入選8作品を選出

## J I A 近畿 住宅部会賞公開審査

日本建築家協会近畿支部（J I A近畿）の住宅部会（橋本雅史部会長）は7日、大阪市の大光電機大阪ショールームで第1回住宅部会賞の公開審査を開いた＝写真。応募があった32点の中から、長谷川総一氏（長谷川設計事務所）の「藤井寺の家」など8点の入選作品を選出。このうち3点を審査員賞に選んだ。受賞者には4月に開く住宅部会総会で記念品が贈られる。

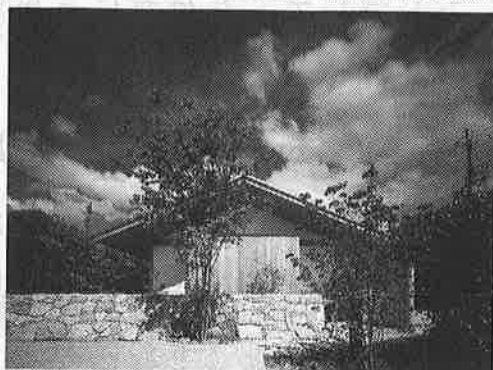


住宅部会賞は、住宅に関する総合的な観点で高い水準を有する作品を表彰することで、部会活動のさらなる活性化につなげる

受賞作品は次のとおり（敬称略）。

### <入選>

- ▷藤井寺の家＝長谷川総一（長谷川設計事務所）
- ▷天川の山荘＝関谷昌人（PLANET Creations 関谷昌人建築設計アトリエ）
- ▷pyramid＝津田茂（T-Square Design Associates）
- ▷富田林の家＝井上久実（井上久実設計室）
- ▷#（シャープ）＝今津康夫（ニンケンペー級建築士事務所）
- ▷Shoji Screen House＝山下喜明（ycf／



最高得点を獲得した「藤井寺の家」

ことを目的として2017年度に新設した。今回は、中村好文氏（レミングハウス）、山下保博氏（アトリエ天工人）、原田麻魚氏（マウントフジアーキテツスタジオ）が審査員を務め、部会員の審査結果との総合得点で上位の8作品を入選とした。

最高得点を獲得した「藤井寺の家」について中村氏は「大らかさや普通であることの良さを改めて感じた」、山下氏は「住宅が持っている日常感の読み解き方が優れている」、原田氏は「健やかな印象を受けた」と評価した。

橋本部会長は「現時点では隔年の開催としているが、毎年開いてもいいと思うくらいの成果があった」とあいさつした。

山下喜明建築設計事務所)

▷売布山手の家＝岸本貴信（CONTAINER DESIGN）

▷a twings house＝大江一夫（マニエラ建築設計事務所）

<審査員賞・中村賞>

▷富田林の家

<同山下賞>

▷藤井寺の家

<同原田賞>

▷Shoji Screen House